

# 府民の歯と口の健康をめぐる現状と課題（直近値）

## 基本方針1 歯科疾患の予防・早期発見、口の機能の維持向上

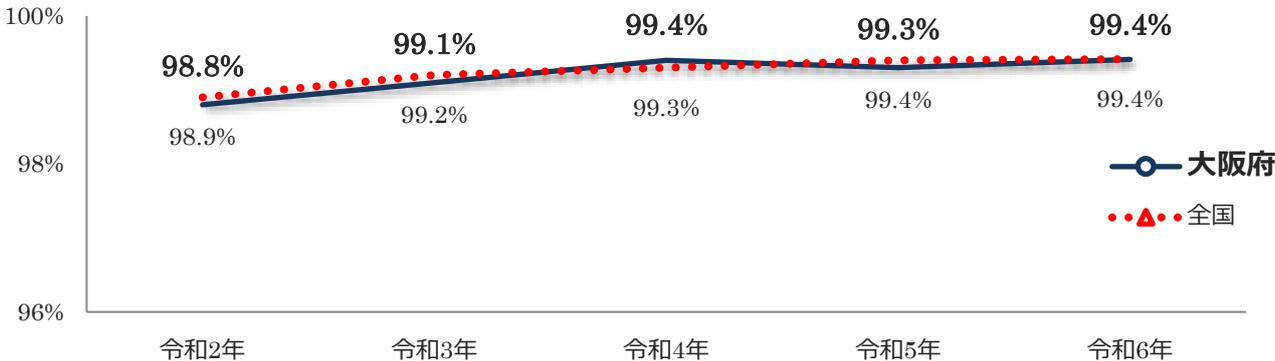
※ 第3次大阪府歯科口腔保健計画 第3章及び第5章に掲載のデータの直近値

### 1 乳幼児期（0歳～5歳） 計画 P.7

- ① 1歳6か月児、3歳児、いずれの年齢においてもむし歯のない者の割合は概ね増加傾向です。（図1）、（図3）
- ② むし歯のない者の割合について二次医療圏間の差は、1歳6か月児では99.3～99.7%と0.4%、3歳児では89.5%～94.8%と5.3%となっています。（図2）、（図4）
- ③ 大阪府のむし歯のない者の割合は全国と比較して、1歳6か月児では概ね変わらず、3歳児では全国より低い状況となっています。（図1）、（図3）

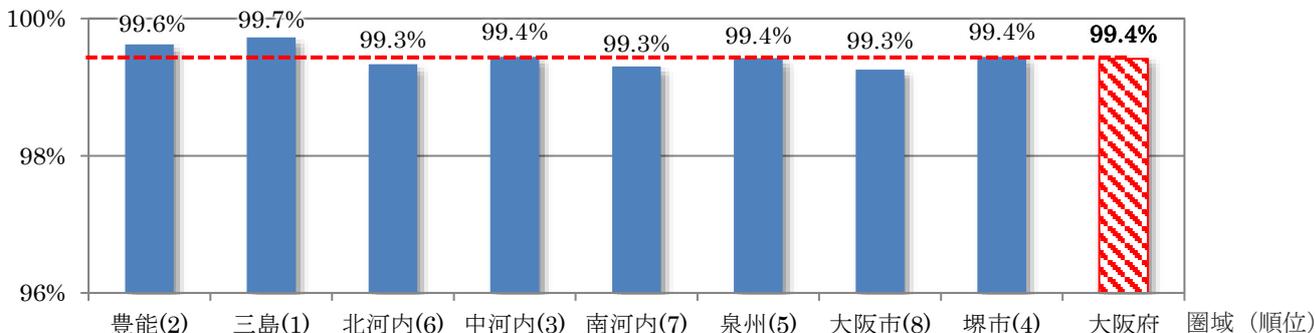
#### （1）1歳6か月児

【図1：1歳6か月児におけるむし歯のない者の割合】



出典：大阪府：母子保健関係業務報告・大阪府市町村歯科口腔保健実態調査、全国：地域保健・健康増進事業報告（全国）

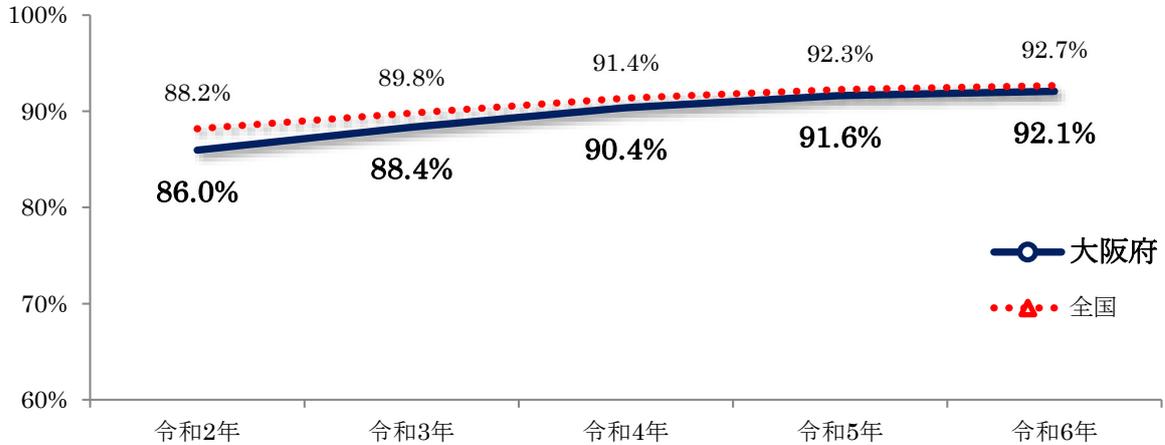
【図2：二次医療圏別1歳6か月児におけるむし歯のない者の割合（令和6年度）】



出典：母子保健関係業務報告・大阪府市町村歯科口腔保健実態調査

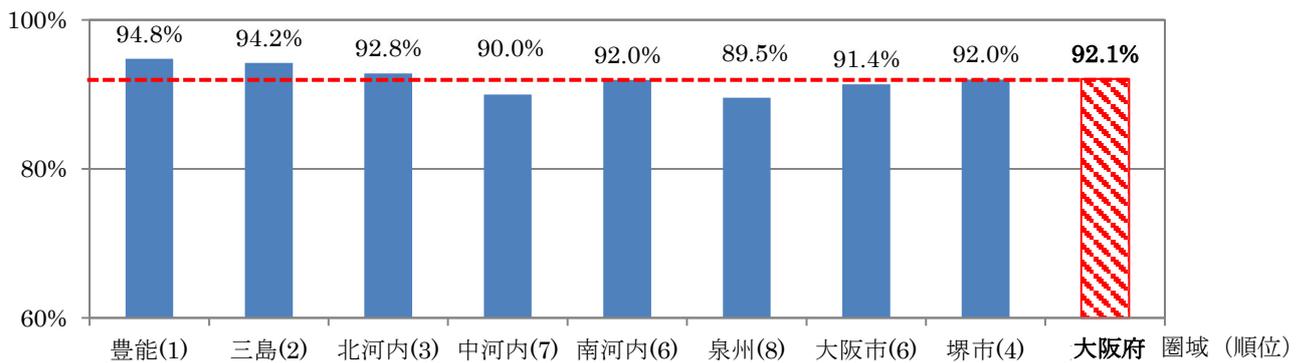
## (2) 3歳児

【図3：3歳児におけるむし歯のない者の割合】



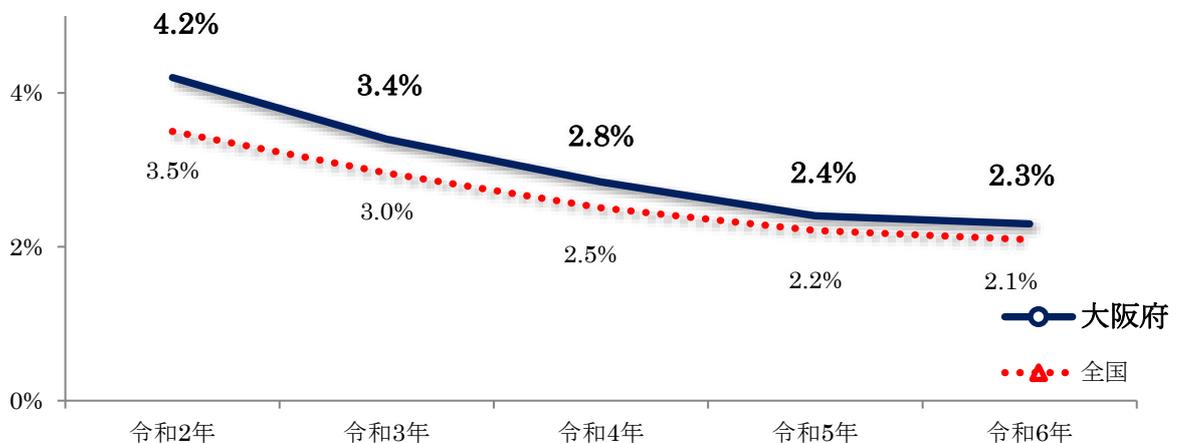
出典：大阪府：母子保健関係業務報告・大阪府市町村歯科口腔保健実態調査、全国：地域保健・健康増進事業報告（全国）

【図4：二次医療圏別3歳児におけるむし歯のない者の割合（令和6年度）】



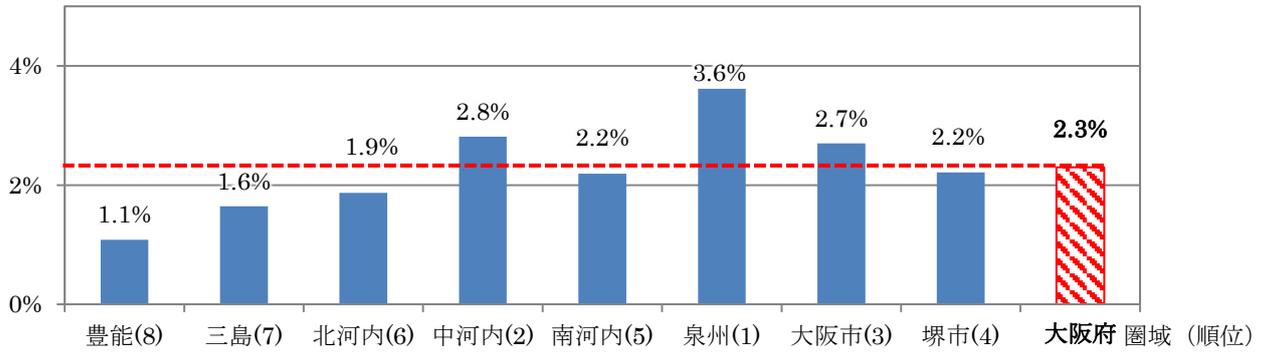
出典：母子保健関係業務報告・大阪府市町村歯科口腔保健実態調査

【図5：3歳児における4本以上むし歯を有する者の割合】



出典：大阪府：母子保健関係業務報告・大阪府市町村歯科口腔保健実態調査、全国：地域保健・健康増進事業報告（全国）

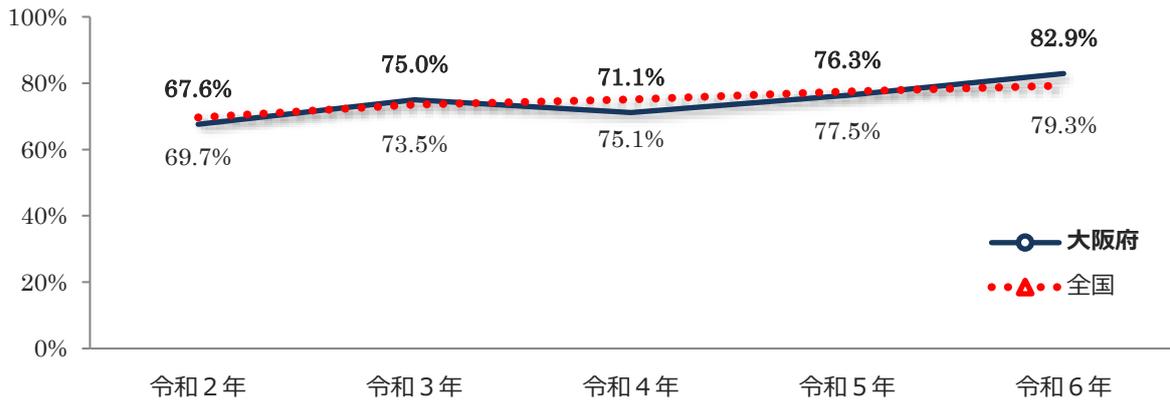
【図6：二次医療圏別3歳児における4本以上むし歯を有する者の割合（令和6年度）】



出典：母子保健関係業務報告・大阪府市町村歯科口腔保健実態調査

### (3) 幼稚園児（5歳）

【図7：5歳におけるむし歯のない者の割合】



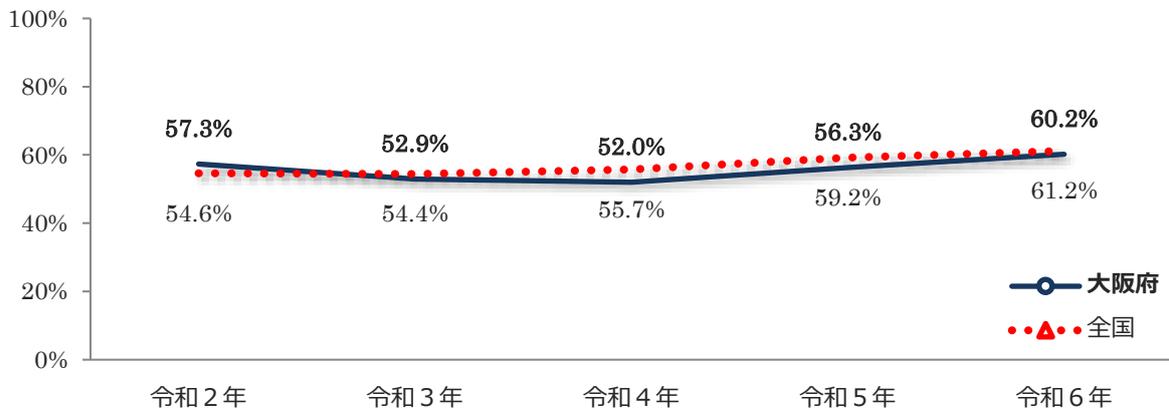
出典：学校保健統計調査

## 2 少年期（6歳～14歳） 計画 P.11

- ① 各年代において、むし歯のない者の割合は概ね増加傾向です。（図8、図9）
- ② 12歳における歯肉に炎症所見を有する者の割合は概ね横ばいです。（図10）

### （1）小学生（9歳）

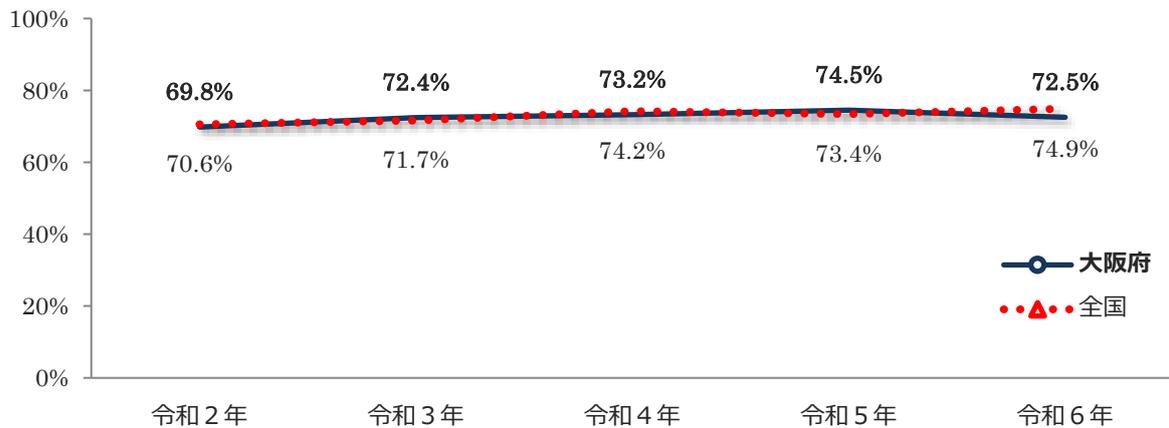
【図8：9歳におけるむし歯のない者の割合】



出典：学校保健統計調査

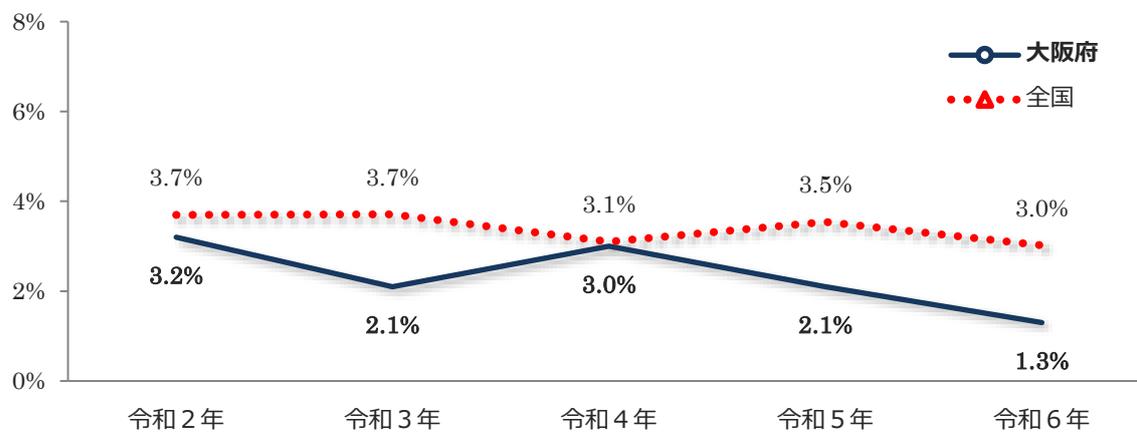
### （2）中学生（12歳）

【図9：12歳におけるむし歯のない者の割合】



出典：学校保健統計調査

【図 10 : 12 歳における歯肉に炎症所見を有する者の割合】



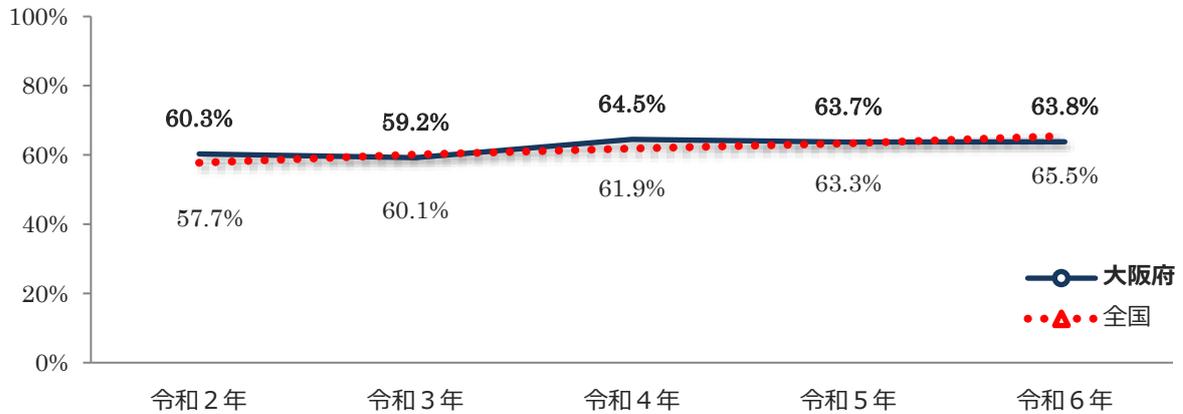
### 3 青年期・壮年期（15歳～44歳）

計画 P. 14

- ① 16歳におけるむし歯のない者の割合は概ね横ばいです。（図11）
- ② 16歳における歯肉に炎症所見を有する者の割合は減少傾向です。（図12）
- ③ 40歳のむし歯治療が必要な者の割合は減少傾向です。（図13）
- ④ 40歳の歯周治療が必要な者の割合は増加傾向です。（図14）

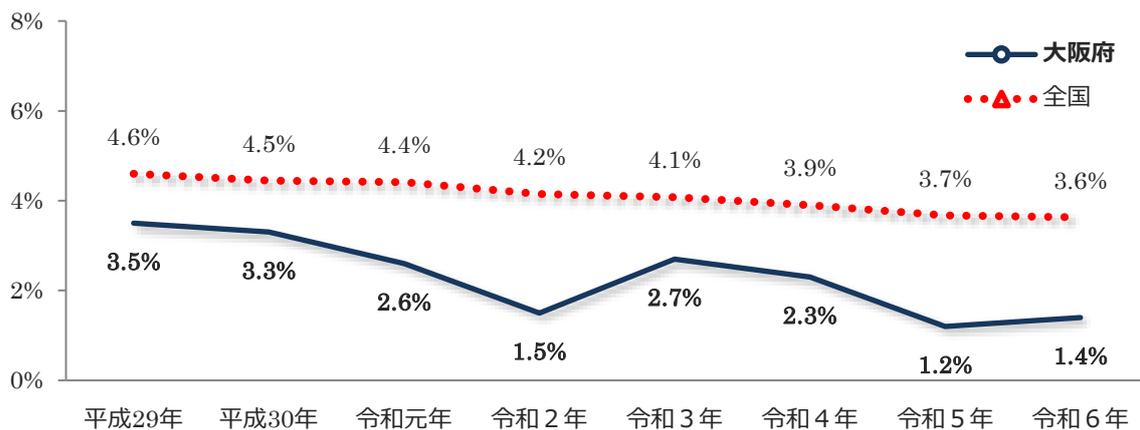
#### （1）高校生（16歳）

【図11：16歳におけるむし歯のない者の割合】



出典：学校保健統計調査

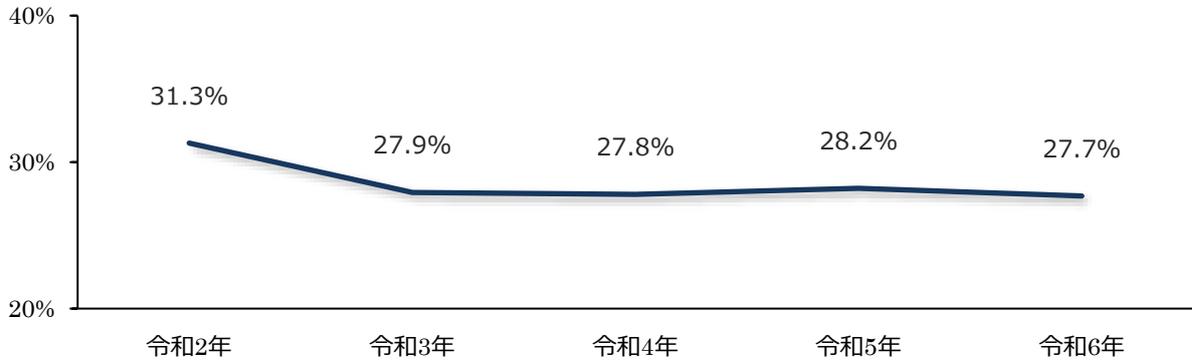
【図12：16歳における歯肉に炎症所見を有する者の割合】



出典：学校保健統計調査

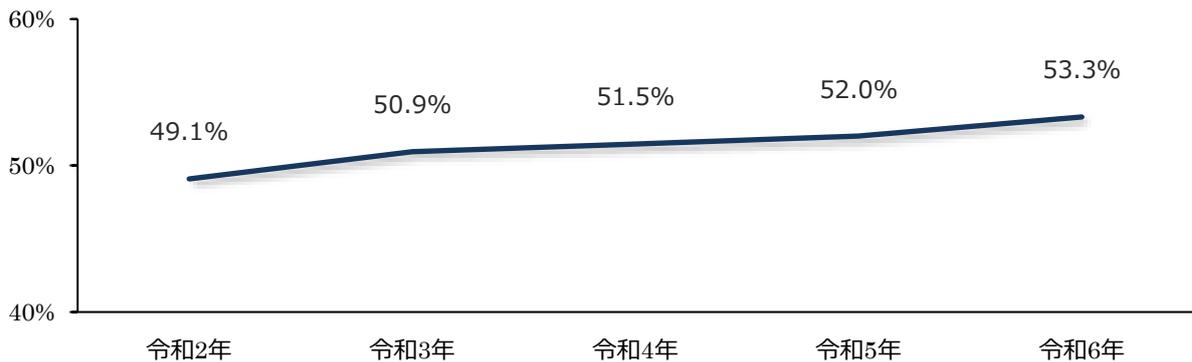
## (2) むし歯及び歯周病

【図 13 むし歯治療が必要な者の割合（40 歳）】



出典：大阪府市町村歯科口腔保健実態調査

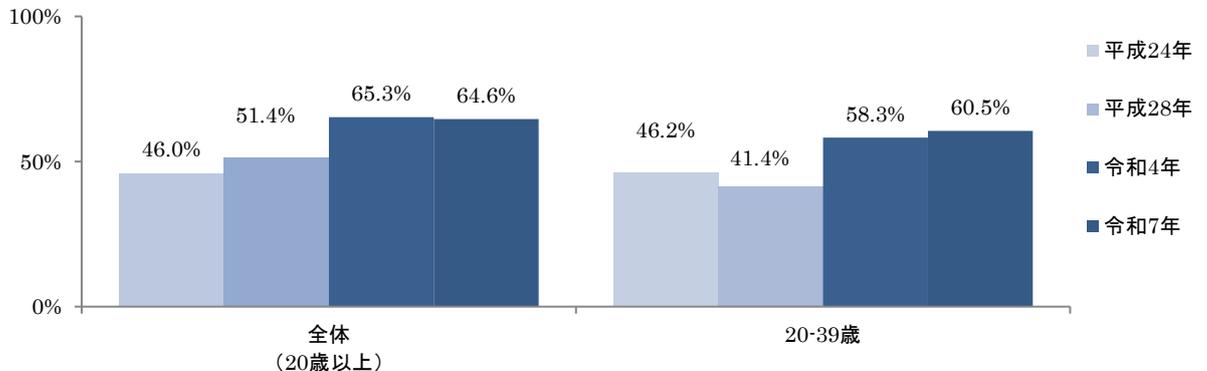
【図 14：歯周病の治療が必要な者の割合（40 歳）】



出典：大阪府市町村歯科口腔保健実態調査

## (3) 過去 1 年間に歯科健診を受診した者の割合

【図 15：過去 1 年間に歯科健診を受診した者の割合】



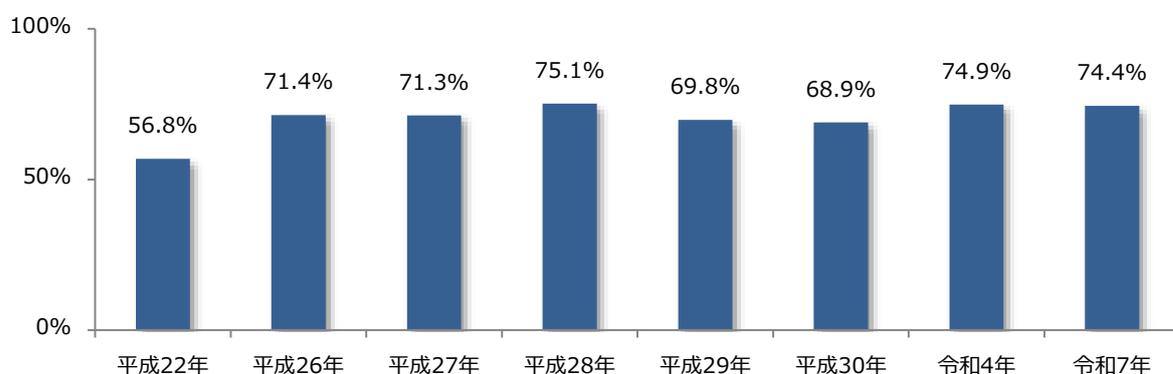
出典：「食育」と「お口の健康」に関するアンケート調査（大阪府）（平成 24 年）、健康づくり課で実施したネットアンケート（大阪府）（平成 28 年）、大阪府健康づくり実態調査（令和 4 年、令和 7 年）

## 4 中年期・高齢期（45歳～） 計画 P. 18

- ① 6024 達成者の割合、8020 達成者の割合は増加傾向です。（図 1 6）、（図 1 7）
- ② 60 歳のむし歯治療が必要な者の割合は減少傾向です。（図 1 9）
- ③ 60 歳の歯周治療が必要な者の割合は増加傾向です。（図 2 0）

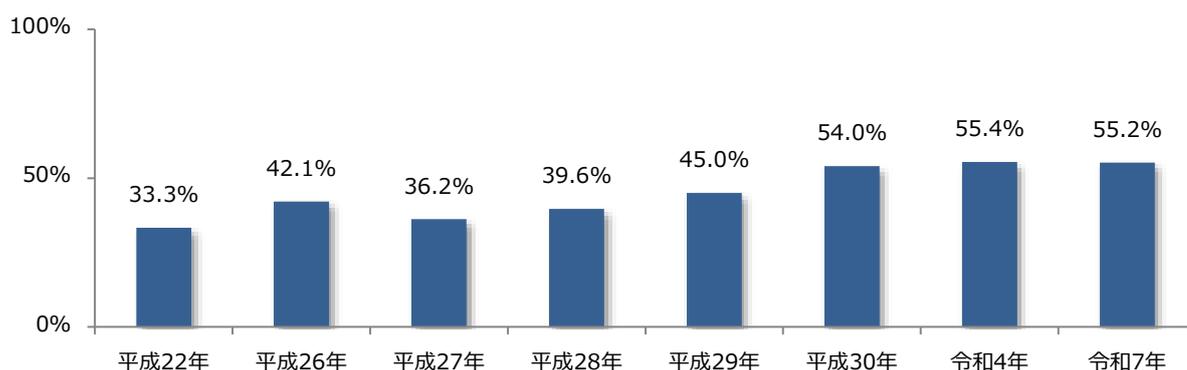
### （1）歯の保有状況

【図 16：自分の歯を 60 歳で 24 本以上有する者の割合】



出典：国民健康・栄養調査（大阪府集計）（平成 26 年（平成 25～27 年度調査）、平成 30 年（平成 29～令和元年度調査））、大阪府健康づくり実態調査（令和 4 年、令和 7 年）

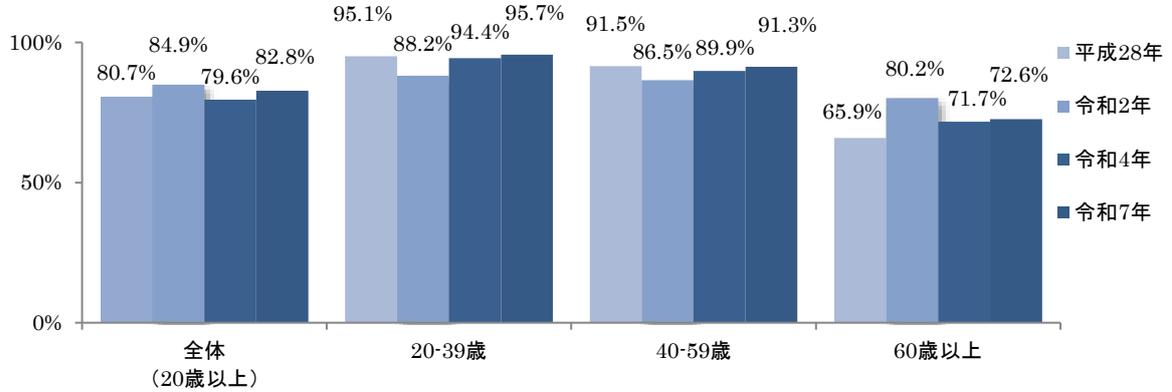
【図 17：自分の歯を 80 歳で 20 本以上有する者の割合】



出典：国民健康・栄養調査（大阪府集計）（平成 26 年（平成 25～27 年度調査）、平成 30 年（平成 29～令和元年度調査））、大阪府健康づくり実態調査（令和 4 年、令和 7 年）

## (2) 咀嚼良好者の割合

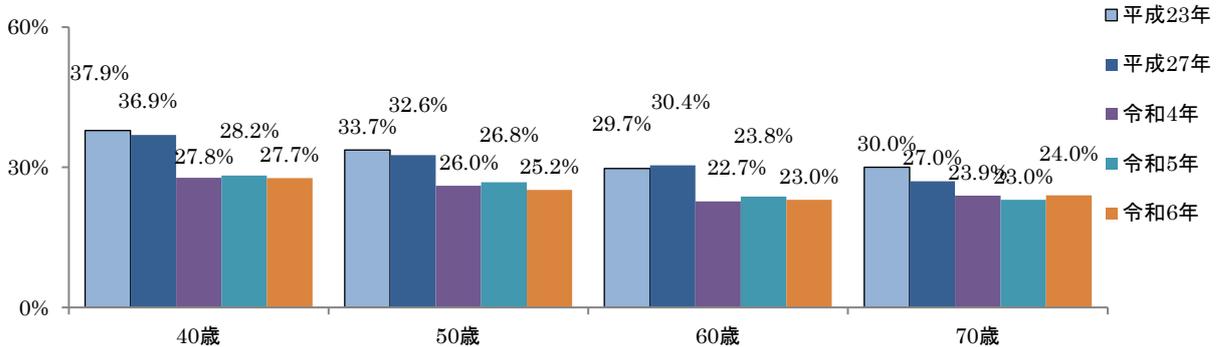
【図 18：咀嚼良好者の割合】



出典：「お口の健康」と「食育」に関するアンケート調査（大阪府）（平成28年）、健康づくり課で実施したネットアンケート（大阪府）（令和2年）、大阪府健康づくり実態調査（令和4年、令和7年）

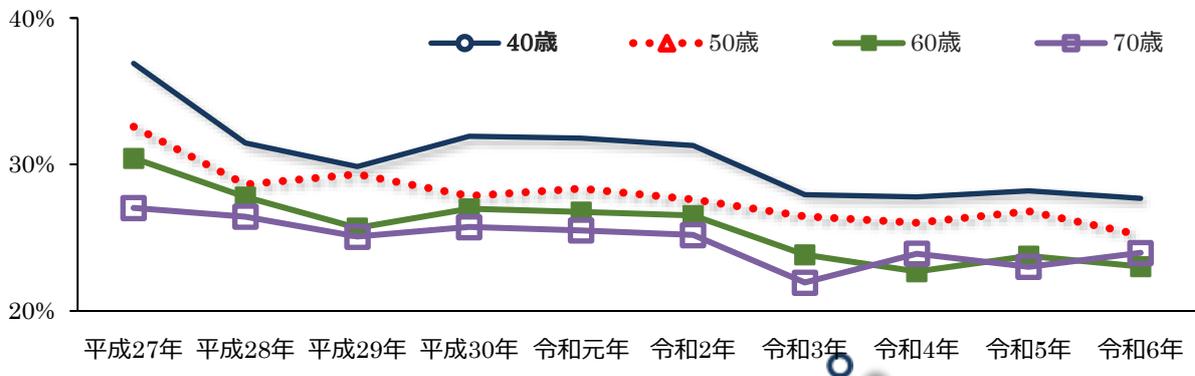
## (3) むし歯の治療が必要な者の割合

【図 19：むし歯治療が必要な者の割合】



出典：大阪府市町村歯科口腔保健実態調査

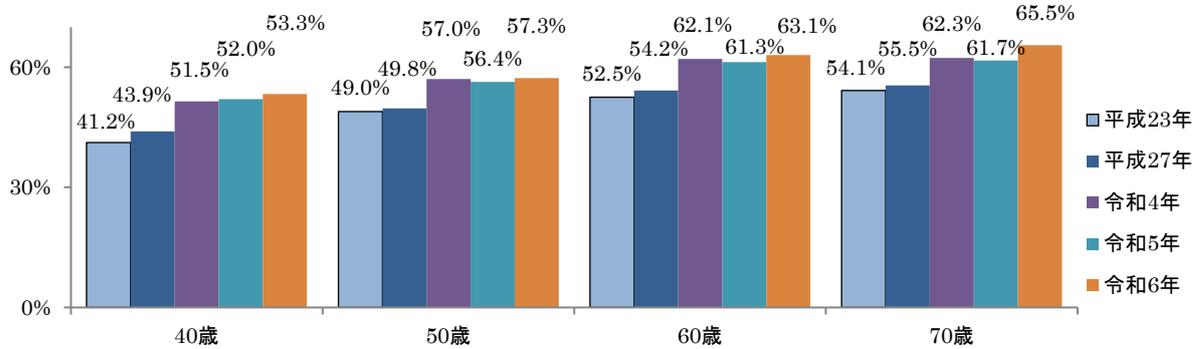
【参考：計画策定時からの推移（むし歯治療が必要な者の割合）】



出典：大阪府市町村歯科口腔保健実態調査

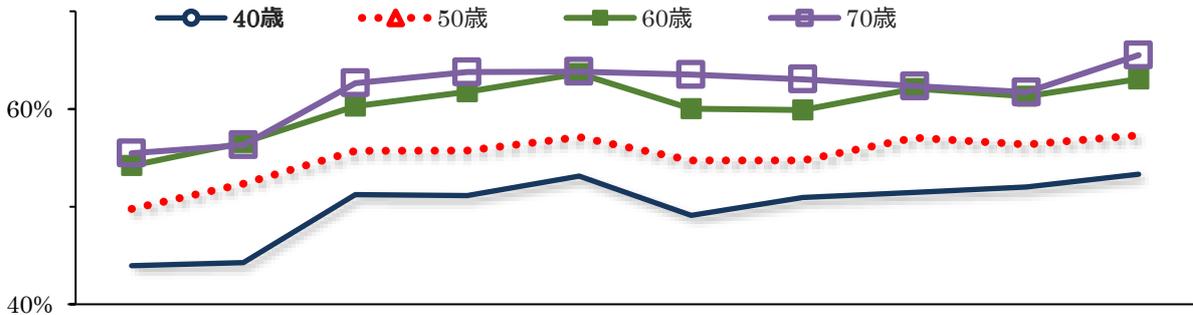
#### (4) 歯周病の自覚症状がある者、治療が必要な者の割合

【図 20：歯周病の治療が必要な者の割合】



出典：大阪府市町村歯科口腔保健実態調査

【参考：計画策定時からの推移（歯周病の治療が必要な者の割合）】

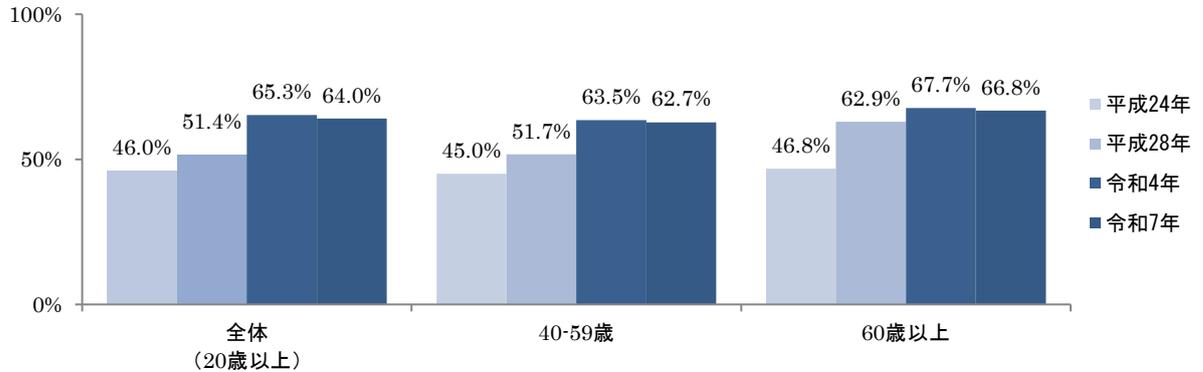


平成27年 平成28年 平成29年 平成30年 令和元年 令和2年 令和3年 令和4年 令和5年 令和6年

出典：大阪府市町村歯科口腔保健実態調査

#### (5) 歯と口の健康づくり行動を実践している者の割合

【図 21：過去1年間に歯科健診を受診した者の割合】



出典：「食育」と「お口の健康」に関するアンケート調査（大阪府）（平成24年）、健康づくり課で実施したネットアンケート（大阪府）（平成28年）、大阪府健康づくり実態調査（令和4年、令和7年）

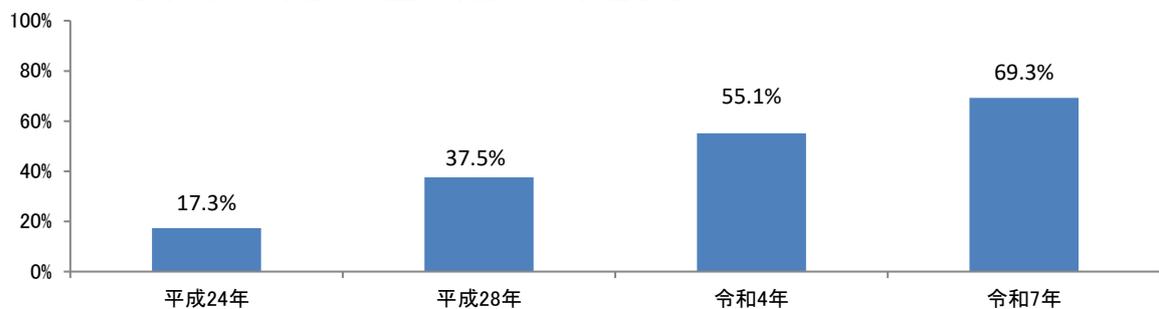
## 5 歯科受診をすることへ配慮が必要な人(要介護者、障がい児者)

計画P.23

- ① 介護老人保健施設での定期的な歯科健診の実施状況は令和 7（2025）年度調査では 69.3%となっており、平成 28（2016）年度と比較して増加しています。
- ② 障がい者（児）入所施設での定期的な歯科健診の実施状況は令和 7（2025）年度調査では 84.0%となっており、平成 28（2016）年度と比較して増加しています。

### （1）要介護者

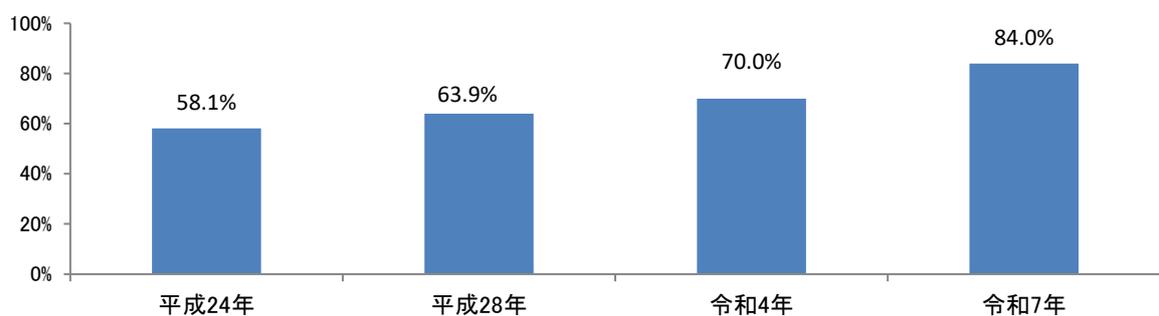
【図 22：定期的な歯科健診の実施（介護老人保健施設等※）】



出典：府内の介護老人保健施設等における歯科保健の取組についての調査（大阪府、平成 24 年・平成 28 年・令和 4 年） ※介護老人保険施設等は、平成 24 年は介護老人保健施設、平成 28 年・令和 4 年・令和 7 年は介護老人保健施設と介護老人福祉施設を対象としています

### （2）障がい児者

【図 23：定期的な歯科健診の実施（障がい者（児）入所施設）】



出典：府内の障がい者（児）入所施設における歯科保健の取組についての調査（平成 28 年・令和 4 年・令和 7 年）

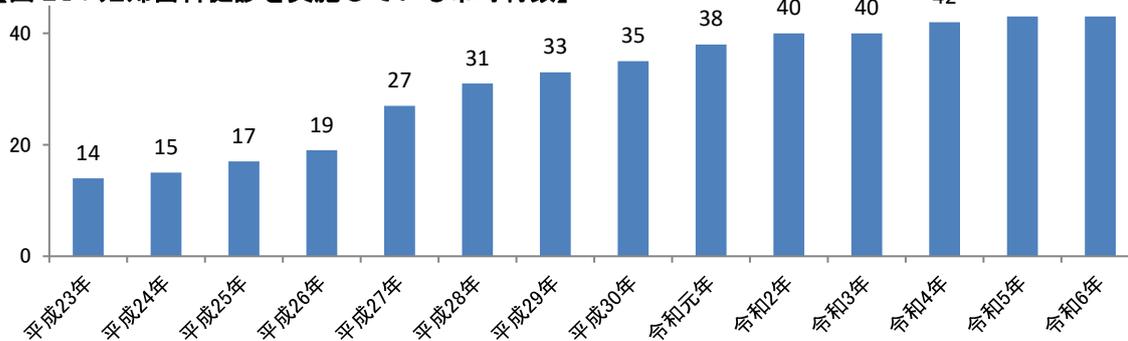
## 基本方針 2 ライフコースに沿った歯と口の健康づくりを支える

### 社会環境整備 計画P. 36

- ① 妊婦歯科健診を実施している市町村数は府内全市町村で実施されています。  
(図 2 4) ※目標達成
- ② 法令で定めた年齢以外に成人歯科健診を実施している市町村数は概ね横ばいです。  
引き続き、健診年齢の拡充に取り組んでいただけるよう働きかけます。(図 2 5)

#### 1 妊婦歯科健診を実施している市町村数

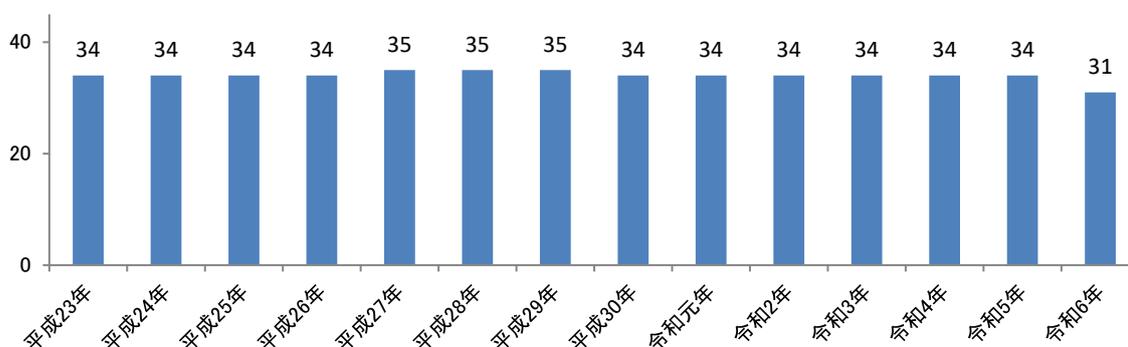
【図 24：妊婦歯科健診を実施している市町村数】



出典：大阪府市町村歯科口腔保健実態調査

#### 2 法令で定めた年齢以外に成人歯科健診を実施している市町村数

【図 25：法令で定めた年齢以外に成人歯科健診を実施している市町村数】



出典：大阪府市町村歯科口腔保健実態調査

※法令で定めた年齢：令和5年度以前…40・50・60・70歳

令和6年度以降…20・30・40・50・60・70歳